

こぶし だより

働く障がい者も
SSKW
働けるんだオレたちも



「大地を耕し 職員、仲間を耕す さとる君」

CONTENTS

- ① トピックス 2P~3P
- ② 特集「仕事に、燃える」 4P~6P
- ③ 平成20年度決算報告 7P~9P
- ④ アドレス・編集後記 10P

No.330

2009
6

トピックス

Topics

■「こぶしの会」それぞれの現場から

セルプ・みらい

農業から広げる仕事づくり

食の自給率や安全性が話題となる昨今ですが、こぶしの会は法人一体的に「食」に関連する事業で障がい者の「働く」を支援する方針です。特に、新規事業として農業分野への取り組みをはじめています。現在行っている仕出し弁当・製パン事業・給食などと関連させ「安心・安全・もったいない」「地産地消」をモットーに「食」を通して、三年後の平均工賃三万円の実現を目指していきます。今回は、動き出した農業分野への参入の取り組みをご紹介します。

真岡市亀山発、セルプ・みらいの畑―通信―

この不況下で例年見越している授産収入に陰りのあるみらい……。この先どうしたものかと、悶々としていたなか、工賃アップの取り組みのキツカケになればと、みらいの畑で無農薬の野菜&ブルーベリーづくりをはじめました!!

しかし、農業ド素人の職員・なかまばかりで、本をめくりながら試行錯誤する時間だけが過ぎていき、そんなときに、助け船が!!



耕運機を使って
みんなで畑を耕しました

直井支援員のお父様のご好意で、優しく丁寧な教えていただきながら、なかまも一緒に耕運機で畑を耕すことができました。ようやく野菜づくりの第一歩を踏み出し、その後、自分たちで畑をならし、畝をつくり、恐る恐るトマトの苗を植えるところまでいきました。

そんな折り、法人として一体的に取り組む「食」の事業として、いろいろな企業・団体と連携を結んでいこうと動く中で、JAはが野のデイサービスセンターを利用する高齢者の方々の「知恵」と、セルプ・みらいの利用者の「力」を合わせて野菜づくりを進められないだろうかということになりました。そして六月三日(水)、デイサービスすこやか大内の利用者の方三名と掘澤センター長を含め職員の方二名に、みらいにお越しいただき、なかまと交流しながら、畑の野菜の苗植えを一緒に行いました。苗植えの仕方やトマトのわき芽かきなどを丁寧に教えてくださり、畝づくりや道具の使い方などの基本中の基本から学



ピーマンなどの苗を植えています

ぶことができました。みらいのなかまも普段接する機会の少ないおじいさんやおばあさん方とお話をしたりと楽しい時間を過ごすことができました。それから一週間後、トマトやきゅうりの苗も順調に成長し、少しずつ実もつきはじめました。新たに種まきをした落花生からも芽が出てきています。そんな畑の報告を兼ねて、私たちがお邪魔してきました。デイサービスを利用されている方々と一緒にレクリエーションに参加させていただき、歌を歌ったり、ボール運動を一緒に行ったりと交流を深めることができました。今後もデイサービスすこやか大内のみなさんと交流をつづけていきたいと思えます。

梅雨の時期も乗り越え、すくすくと成長した野菜も収穫できるようになってきており、

はじめての収穫物であったラディッシュは、みらいの給食に漬物として登場しました。きゅうりやピーマン、トマトの販売もはじまっています。これから夏本番に向けて、オクラや枝豆も控えており、みらいの新たな「農業分野」への一步を踏み出しました。

今後は、こぶしの会の生産活動の中核となる「食」と結び付けて、プロの味にも負けないような生産技術の向上を目指し、また、自分たちで作った農産物を活かした自主製品を開発し、障がい者の「はたらく場」づくり、「はたらきがい」のある仕事づくりを農業分野から切り開いていきたいと思っています。

こぶし作業所

「ヨイショ!! もちつき」

「ヨイショ!ヨイショ!」。五月二三日、自治会活動日の澄んだ青空の下、こぶし作業所でレク部企画『もちつき』が行われました。みんなが杵を持ってもちをつき、「おおー」との感嘆の声や、「すごいでしょー」との満足の声などがたくさんあがり、楽しい一日を過ごしました。……もちろん、つきたてのおもちが美味しかったことは言うまでもありません。

さて、仲間、職員、みんながそれぞれ活躍しましたが、中でもすばらしい活躍をした三人をご紹介します。

まずは、今回のもちつきを提案した北畑さ

んです。「もちつきは季節はずれでは?」との周囲の声もありましたが、正月の寒空の下行うもちつきだけでなく、暖かい日差しの中でのもちつきも大正解でした。当日は、もちつきのリーダーとしてあいさつをしたり、率先して杵を持ったり、活躍しました。

次に、味付けリーダーの佐藤さんです。キッチンセルプや家庭での経験を生かし、手際よく味付けをしました。みんながおいしいおもちを食べられたのは佐藤さんの力が大きかったのでは?

そして、もちをつく時に一番光っていた土居さんです。重い杵にもへこたれず、とびきりの笑顔で、一回一回体重をかけ、一番たくさんついてくれました。おもちにコシがついたのは土居さんのおかげでしょう。最後に、もちつきを開催するにあたり、作



たのしい～

業所には杵と臼がなく、地域の石河様にご協力をいただきました。地域の方をはじめとする多くの方に支えられて楽しい活動ができるのだなと実感いたしました。ありがとうございました。

けやき作業所

バーベキューは楽しいな

今年もけやき作業所のみんなが楽しみにしているバーベキューの日がやってきました。五月三〇日。当日の天気は…、なんだか怪しい雲行き。でも今回の会場は屋根付きなので、ちよつとくらしいの雨はへっちゃらです。場所はどこかというところ、真岡観光リス村です。やったー!かわいいリスが見られるーと思ったが残念。動物を見る場所は別料金なのでした。しかし、ここリス村は真岡線北真岡駅のすぐ近く。すぐとなり真岡線が走っているのです。ちよつとわれわれが着席したとき、ベストのタイミングで目の前をSLが通った!! 「がたんがたん!がたんがたん!」

電車大好きIさんは大はしゃぎ。その後も電車が通るたび大喜びしていました。他のみんなはバーベキューのお肉に舌鼓。お肉も野菜も食べ放題なので、ここぞとばかり食べまくりました。SLは見られるし、バーベキューは美味しいしと、みんなたっぷり楽しんで一日でした。

今度は休みの日に家族で行こうかな…。

特集「仕事に、燃える」〈前編〉

主役に踊り出た 重い障害のある仲間たち



「働こう障がい者も、働けるんだ私たちは」というきょうされん（旧称共作連：共同作業所全国連絡会）発足当時のスローガンは、こぶし作業所発でした。30年以上前、成人期の障がい者、特に重い障がいがある人たちは、在宅か入所施設かの2者選択の生活を余儀なくされていました。その中で、全国の16箇所の無認可の共同作業所が手をつなぎ、生まれ育った地域社会の中で、働くことを前面に掲げたスローガンの下にきょうされんが産声を上げたのです。

障がい者が働くという言葉だけでもセンセーショナルな内容だったのですが、こぶし作業所を初めとする共同作業所の実践は、その事を事実で示したのです。その内容は、初期の、とにかく、仕事をさがしてきて、仕事に参加する事（工程を分解して分かり易くする。治具を工夫し、誰でも参加できるようにする。）から始まり、仕事の中で大切にすべき要素を工程にとり入れる（朝礼や反省会を通じて仕事の見通しを持ったり、仕事を通じて社会や技術に関する知識を学んだり、人間的な仲間関係づくりをするなど、人間的成長を重視する）とりくみを作り出してきた時期。けやき作業所が開所したころの、高い工賃追及の時代を経て現在に至っています。

こうした蓄積の中で、いま問われているのは、ディンセントワーク（やりがいのある仕事の保障）です。こうした考えは、特に、重い障害がある人たちの仕事は、「障がい者は、単純で同じことを反復する仕事が望ましい。」との業界？の常識を大きく超えるものです。今回は、今年から、下請け作業を全廃し、パンや弁当作業に参加始めた、重い障害がある人たちの働く様子を特集します。

■心のロックアウトを解いたKさん

Kさんは、わたしが、けやき作業所に入ったばかりの頃は、自分の意志に沿わないことがあったり、自分の予定していた作業ができなくなったり、作業所の仲間が来なかったりするとパニックを起こして、攻撃的な行動をすることが多くみられていました。

わたしは、Kさんとは、ちがう作業班にいたため、数年間は、朝や昼食・帰りにちょっと顔をあわせる程度でした。作業所に入って2年半がたつころに、私がパン班に入りKさんと作業を一緒にすることになりました。

その頃でも、自分がやる作業がなければ、ロッカー室にこもってしまい、声をかけると、大きな声を出してロッカー室から出てきて攻撃的な行動をする。そんなことがあり、みんなと一緒に作業をすると





ということがとてもおぼろしくなりました。約1年そんな状態で作業をしていましたが、年度替りの作業班の異動により、自分がまたちがう作業班に変わることになり、Kさんと離れることとなりました。その頃からは、ロッカーからも殆ど出てこないような状況が続いていました。頭の中では、Kさんのことをどうにかしたいと思っていましたが、なかなか関わるきっかけが持てませんでした。

そんな中、偶然ではありましたが、わたしが弁当の配達から帰ってくると、Kさんが、弁当を運んでいる仲間を見て、荷物運びを手伝ってくれたのです。その

ときに、「これからまた配達に出かけるけど一緒にいきますか。」と声をかけると、車に乗り込み配達を手伝ってくれました。このとき、わたしは、Kさんには、ひきこもってはいるけれど、本当は作業意欲があり、働きたいと思っていた事に気がつきました。その後、なぜ以前は作業に参加しなかったのかを考えたとき、以前は、作業にKさんをあてはめようとして、本人がやりたいことを見ていなかったのではないかと考えました。それからは、弁当班の作業時間が空くと、Kさんに、とにかく何度も何度も「弁当の仕事をやりませんか。」と話かけをしました。あるときは、パニックを起こし攻撃されることもしばしばありましたが、一ヶ月もすると「弁当班で仕事やります」といって弁当班に来てくれるようになったのです。このときは、わたしは、本当の意味でKさんと向き合って、Kさんがやりたいことはなんなのかを一緒に考えようと思えるようになっていました。

■職員の見方で仲間が変わる

最初はどんな仕事がやりたいのか、わからないので、とりあえず弁当班のいろいろな作業を一緒にやってみました。その中で、「〇〇の仕事やります」といって本人が自分で作業を選らんでいきました。ある程度本人の好きそうな作業が固まってきたところで、本人だけの日課を作成して1日の仕事が見通せるようにしました。それからは、職員が朝礼で、「1日みんなと作業しましょう」と声をかけると、「〇〇の仕事をしてから〇〇をして、〇〇をします」といって、1日作業に入ることができるようになりました。

働くということが定着してからは、攻撃的な行動の回数が減ってきましたが、それでも、パニックを起こした



り、他人を攻撃することがありました。そういったことがあるたび、何故パニックにいったか、細かく前後の行動をメモしました。その中から見えてきたことは、自分の頭の中の予定表にないことなどや、苦手な人との作業時などに多くそのことがみられていたので、予定にない事が出てきそうだなというときには、事前に話をすることをできる限り行うようにしました。また、後者の原因については、何が嫌いなのかをよく観察してみました。すると、大きな声を出されることが、嫌だったり、自分のことを気にしないで急に近寄る行動が苦手であることがわかってきました。



そこで、Kさんと話をして、「その人は、Kさんを嫌がっていないから、一緒に作業をしてみよう」と、その人との作業になれるように、少しずつ一緒に作業をする時間を増やしてみました。すると、だんだんになれることができ、一緒に作業をすることができるようになりました。さらに、それぞれの問題がひとつひとつクリアされるようになると、他人への攻撃がさらに減りました。やがて、働くことが本人の中で位置づくようになり、むしろ、働きたいと意欲が感じられるように思うくらいになりました。

■本当はみんなと弁当をつくりたい

その段階にいったときに、今思うと職員として、失敗したなと思うことをしてしまいました。働きたいという気持ちを逆用して、パニックをおこしたり他人を攻撃したときに、「乱暴をしたら、仕事はできなくなってしまうよ。自宅謹慎だよ」と本人に圧力をかけててしまいました。保護者の協力もあり、そのときは、自宅で謹慎する結果となりましたが、強制的なやり方でやってしまったとあとで深く反省しました。しかし、不幸中の幸いで、その後は仕事をしたいためにパニックを起こしたときに自分なりに解決し、仲間達の中へ関わっていく力（他への攻撃をしそうになると、1人になれる部屋に閉じこもって、一旦落ち着いてから作業に戻る事ができる）を身につけていったのです。いまでは、1年以上もパニックは一切なく、作業班のなかで、自分の役割をこなせることも拡がりました。(写真参照)

表面は、仕事に対して否定的に見える人でも、心の中は、本当は「弁当をつくらせて配達をしたい。」「みんなと一緒に仕事をしたい。」というねがいがあり、「仕事が変わってしまった。」とか「あの人は自分を嫌がっている?」という葛藤の中で一人とじこもってしまったのかもしれない。

以来、重い障がいがある人に対し、今見える姿で仕事ができない、したくないという先入観を、自分自身が払拭できたことが大きな収穫となり、今まで、とてもパンや弁当の仕事などできないだろうと思っていた、さらに重い障がいがある利用者へのとりくみにつながっていきました。(中村)

以下、次号へ続く

⑦ 決算報告

平成20年度 貸借対照表総括表

平成21年3月31日現在

科目名称	20年度末	19年度末	増減	科目名称	20年度末	19年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	144,239,302	151,149,965	-6,910,663	流動負債	37,030,759	36,696,196	334,563
小口現金	367,073	280,126	86,947	買掛金	4,627,295	4,859,885	-232,590
当座預金	22,458	17,803	4,655	未払金	31,985,917	31,644,311	341,606
普通預金	46,907,187	54,774,274	-7,867,087	預り金	66,547		66,547
定期預金		80,000	-80,000	前受金	351,000	192,000	159,000
売掛金	2,992,888	3,342,372	-349,484				
未収金	92,637,129	90,855,891	1,781,238				
立替金	90,677	29,878	60,799				
前払金	1,221,890	1,769,621	-547,731				
固定資産	472,889,526	489,558,177	-16,668,651	固定負債	40,273,893	39,865,157	408,736
基本財産	349,847,666	356,324,683	-6,477,017	設備資金借入金	22,279,999	24,939,999	-2,660,000
建物	274,208,617	278,598,714	-4,390,097	退職給与引当金	17,993,894	14,925,158	3,068,736
建物付属設備	18,338,549	20,425,469	-2,086,920				
土地	57,300,500	57,300,500	0				
その他の固定資産	123,041,860	124,233,494	-1,191,634	負債の部合計	77,304,652	76,561,353	743,299
建物	13,018,795	13,307,830	-289,035	純資産の部			
建物付属設備	815,656	989,275	-173,619	基本金	155,023,649	152,334,649	2,689,000
構築物	1,300,278	1,577,275	-276,997	基本金	155,023,649	152,334,649	2,689,000
機械及び装置	4,230,946	5,079,962	-849,016	国庫補助金等特別積立金	211,435,246	221,248,792	-9,813,546
車輛運搬具	5,195,016	6,945,318	-1,750,302	国庫補助金等特別積立金	211,435,246	221,248,792	-9,813,546
器具及び備品	11,592,412	12,154,536	-562,124	その他の積立金	27,387,173	29,794,326	-2,407,153
土地	37,832,053	37,832,053	0	設備整備等積立金	5,587,952	5,587,952	0
建設仮勘定	2,200,000		2,200,000	建設資金積立金	9,181,361	11,588,514	-2,407,153
権利	719,438	545,168	174,270	移行時特別積立金	9,644,400	9,644,400	0
ソフトウェア	722,569	1,048,963	-326,394	授産移行時特別積立金	1,664,000	1,664,000	0
設備整備等積立預金	5,587,952	5,587,952	0	修繕積立金	1,309,460	1,309,460	0
建設資金積立預金	9,181,361	11,588,514	-2,407,153				
移行時特別積立特定預金	9,644,400	9,644,400	0				
授産移行時特別積立預金	1,664,000	1,664,000	0	次期繰越活動収支差額	145,978,108	151,769,022	-5,790,914
修繕費積立預金	1,309,460	1,309,460	0	次期繰越活動収支差額	145,978,108	151,769,022	-5,790,914
共済財団退職金預け金	17,993,894	14,925,158	3,068,736	(うち当期活動収支差額)	-8,198,067	24,654,437	-32,852,504
預託金	33,630	33,630	0				
				純資産の部合計	539,824,176	555,146,789	-15,322,613
資産の部合計	617,128,828	631,708,142	-14,579,314	負債及び純資産の部合計	617,128,828	631,708,142	-14,579,314

平成20年度資金収支決算書 (総括表)

(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日

活動区分・科目		会計区分		全事業所総計	法人本部 1経理区分	就労支援会計 5経理区分	一般会計 13経理区分	公益事業会計 4経理区分	収益事業会計 1経理区分
		就労支援事業	活動による収支						
活動による収支	収入	就労支援事業収入計		55,936,765	0	55,936,765	0	0	0
	支出	就労支援事業支出計		57,028,781	0	57,028,781	0	0	0
		就労支援事業活動資金収支差額		-1,092,016	0	-1,092,016	0	0	0

福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入		304,602,914	0	250,825,622	53,777,292	0	0
		補助事業等収入		55,389,707	0	12,337,137	26,087,370	16,965,200	0
		その他の事業収入		1,715,295	0	0	1,319,295	0	396,000
		寄付金収入		2,779,066	36,000	2,713,066	30,000	0	0
		雑収入		7,987,067	630	6,094,148	1,892,289	0	0
		借入金利息補助金収入		66,547	0	66,547	0	0	0
		受取利息配当金収入		140,491	28,107	79,160	27,901	5,323	0
		会計単位間繰入金収入		7,482,113	392,640	2,185,889	3,262,060	1,641,524	0
		経理区分間繰入金収入		4,771,250	1,800,000	2,971,250	0	0	0
	福祉事業収入計		384,934,450	2,257,377	277,272,819	86,396,207	18,612,047	396,000	
	支出	人件費支出		253,741,613	0	189,862,746	50,623,696	13,255,171	0
		事務費支出		63,156,668	2,059,437	40,610,510	15,392,250	5,091,111	3,360
		事業費支出		50,840,326	0	31,143,801	19,696,525	0	0
		借入金利息支出		483,980	0	334,198	149,782	0	0
		会計単位間繰入金支出		7,482,113	0	4,903,584	1,661,889	524,000	392,640
経理区分間繰入金支出			4,771,250	0	4,771,250	0	0	0	
福祉事業支出計		380,475,950	2,059,437	271,626,089	87,524,142	18,870,282	396,000		
	福祉事業活動資金収支差額		4,458,500	197,940	5,646,730	-1,127,935	-258,235	0	

施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入		0	0	0	0	0	0
		施設整備等寄付金収入		3,510,350	1,029,000	2,481,350	0	0	0
		固定資産売却収入		0	0	0	0	0	0
	施設整備等収入計		3,510,350	1,029,000	2,481,350	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出		10,951,485	2,200,000	8,116,025	635,460	0	0
		元入金支出		0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計			10,951,485	2,200,000	8,116,025	635,460	0	0	
	施設整備等資金収支差額		-7,441,135	-1,171,000	-5,634,675	-635,460	0	0	

財務活動による収支	収入	借入金収入		0	0	0	0	0	0
		積立金取崩収入		2,426,315	2,426,315	0	0	0	0
		その他の収入		153,024	0	153,024	0	0	0
		財務収入計		2,579,339	2,426,315	153,024	0	0	0
	支出	借入金元金償還金支出		2,660,000	0	2,008,778	651,222	0	0
		積立金積立支出		19,162	19,162	0	0	0	0
		その他の支出		3,070,752	0	2,522,536	338,024	210,192	0
財務支出計		5,749,914	19,162	4,531,314	989,246	210,192	0		
	財務活動資金収支差額		-3,170,575	2,407,153	-4,378,290	-989,246	-210,192	0	
	予備費		0	0	0	0	0	0	

当期資金収支差額合計		-7,245,226	1,434,093	-5,458,251	-2,752,641	-468,427	0
前期末支払資金残高		114,453,769	3,109,592	94,334,231	16,533,704	476,242	0
当期末支払資金残高		107,208,543	4,543,685	88,875,980	13,781,063	7,815	0

※各会計区分と経理区分

I 就労支援会計・経理区分

- ①こぶし作業所
- ②セルフ・みらい
- ③けやき作業所
- ④第2けやき作業所
・就労移行、就労継続事業

II 一般会計・13経理区分

- ①～⑧ けやきハイツ等
ケアホーム・グループホーム
- ⑨こぶし作業所相談支援C
- ⑩芳賀地区障害児者相談支援センター
- ⑪けやき作業所生活介護事業
- ⑫県東ライフサポートセンター
- ⑬ジョブコーチ (第2けやき)

III 公益会計・4経理区分

- ①チャレンジセンター
- ②～④日中一時事業

IV 収益会計・1経理区分

- ①駐車場賃貸事業

平成20年度事業活動収支決算書 (総括表)

(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日

会計区分		全事業所総計	法人本部	就労支援会計	一般会計	公益事業会計	収益事業会計
活動区分・科目							
就労支援事業 活動による 収支	収入 就労支援事業収入計 ①	55,936,765	0	55,936,765	0	0	0
	支出 就労支援事業支出計 ②	57,609,280	0	57,609,280	0	0	0
	就労支援事業活動資金収支差額 ③=①-②	-1,672,515	0	-1,672,515	0	0	0

福祉事業活動 による 収支	収入	自立支援費等収入	304,602,914	0	250,825,622	53,777,292	0	0
		補助事業等収入	55,389,707	0	12,337,137	26,087,370	16,965,200	0
		その他の事業収入	1,715,295	0	0	1,319,295	0	396,000
		寄付金収入	2,779,066	36,000	2,713,066	30,000	0	0
		雑収入	7,987,067	630	6,094,148	1,892,289	0	0
		引当金戻入	153,024	0	153,024	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金取崩額	9,264,206	0	7,732,271	1,531,935		0
		福祉事業活動収入計 ④	381,891,279	36,630	279,855,268	84,638,181	16,965,200	396,000
	支出	人件費支出	253,741,613	0	189,862,746	50,623,696	13,255,171	0
		事務費支出	63,156,668	2,059,437	40,610,510	15,392,250	5,091,111	3,360
		事業費支出	50,840,326	0	31,143,801	19,696,525	0	0
		減価償却費	18,001,364	13,938	14,414,399	3,573,027	0	0
		引当金繰入	3,070,752	0	2,522,536	338,024	210,192	
		福祉事業活動支出計	388,810,723	2,073,375	278,553,992	89,623,522	18,556,474	3,360
福祉事業活動収支差額 ⑥=④-⑤	-6,919,444	-2,036,745	1,301,276	-4,985,341	-1,591,274	392,640		

事業活動外 収支	収入	借入金利息補助金収入	66,547	0	66,547	0	0	0
		受取利息配当金収入	140,491	28,107	79,160	27,901	5,323	0
		会計単位繰入金収入	7,482,113	392,640	2,185,889	3,262,060	1,641,524	0
		経理区分間繰入金収入	4,771,250	1,800,000	2,971,250	0		0
		事業活動外収入計 ⑦	12,460,401	2,220,747	5,302,846	3,289,961	1,646,847	0
	支出	借入金利息支出	483,980	0	334,198	149,782	0	0
		会計単位間繰入金支出	7,482,113	0	4,903,584	1,661,889	524,000	392,640
		経理区分間繰入金支出	4,771,250	0	4,771,250	0	0	0
		事業活動外支出計 ⑧	12,737,343	0	10,009,032	1,811,671	524,000	392,640
		事業活動外収支差額 ⑨=⑦-⑧	-276,942	2,220,747	-4,706,186	1,478,290	1,122,847	-392,640
経常経費収支差額 ⑩=③+⑥+⑨	-8,868,901	184,002	-5,077,425	-3,507,051	-468,427	0		

特別収支の 部	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0
		施設整備等寄付金収入	3,510,350	1,029,000	2,481,350	0	0	0
		特別収入計 ⑪	3,510,350	1,029,000	2,481,350	0	0	0
	支出	基本金組入額	2,689,000	1,029,000	1,660,000	0	0	0
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	0	0	0
		固定資産売却損・処分損	150,516	0	120,196	30,320	0	0
		特別支出計 ⑫	2,839,516	1,029,000	1,780,196	30,320	0	0
	特別収支差額 ⑬=⑪-⑫	670,834	0	701,154	-30,320	0	0	
当期活動収支差額 ⑭=⑩+⑬	-8,198,067	184,002	-4,376,271	-3,537,371	-468,427	0		

繰越活動収支の 部	前期繰越活動収支差額 ⑮	151,769,022	41,424,159	94,005,017	15,863,604	476,242	0
	当期末繰越活動収支差額 ⑯=⑭+⑮	143,570,955	41,608,161	89,628,746	12,326,233	7,815	0
	基本金取崩額 ⑰	0					
	基本金組入額 ⑱	0					
	その他の積立金取崩額 ⑲	2,426,315	2,426,315				
	その他の積立金積み立て額 ⑳	19,162	19,162				
	次期繰越活動収支差額 ㉑=⑯+⑰-⑱+⑲-⑳	145,978,108	44,015,314	89,628,746	12,326,233	7,815	0

社会福祉法人
こぶしの会

- こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
・知的障害者通所授産施設
・日中一時支援事業
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
 - こぶし作業所生活支援センター ☎321-3235 栃木県宇都宮市鎌山町字東原146-7
・在宅障害(児)者の相談・支援
TEL 028 (613) 5703 FAX 028 (662) 1912
E-mail kobushi-sw@tenor.ocn.ne.jp
 - こぶしのときわ荘 ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町字内野2867-3
・知的障害者ケアホーム
TEL 028 (667) 5531
 - くるみ ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町字内野2867-3
・知的障害者ケアホーム
TEL 028 (664) 0414
 - けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
・知的障害者通所授産施設
・日中一時支援事業
TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
 - 生活介護事業けやき作業所
 - 生活介護事業
 - 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
・就労移行支援事業
・就労継続支援B型事業
TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
 - 県東ライフサポートセンター ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
「ほっとCHA」
・地域活動支援センター
TEL 028 (687) 0311
 - 県東ライフサポートセンター「真岡」 ☎321-4305 栃木県真岡市荒町3-9-5
・地域活動支援センター
TEL 0285 (83) 2567 FAX 0285 (83) 2567
 - すずらの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
・知的障害者グループホーム
TEL 028 (677) 4430
 - けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
・知的障害者ケアホーム
TEL 028 (677) 2876
 - 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4
・精神障害者グループホーム
TEL 028 (677) 0776
 - コーポ峰 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井775-2
・知的障害者ケアホーム
 - セルプ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
・知的障害者通所授産施設
・日中一時支援事業
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp
 - ぼてっと ☎321-4364 栃木県真岡市長田字北原1451-2
・知的障害者グループホーム
 - 芳賀地区障害児者相談支援センター ☎321-4305 栃木県真岡市荒町110-1 市総合福祉保健センター内
・在宅障害(児)者の相談・支援
TEL 0285 (80) 7765 FAX 0285 (80) 7765
 - 県東圏域障害者就業・生活支援センター「チャレンジセンター」 ☎321-4305 栃木県真岡市荒町111-1
・障害者の就業相談・支援
TEL 0285 (85) 8451 FAX 0285 (85) 8452
-
- 法人事務局(総務・企画部) ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
TEL 028 (613) 3707 FAX 028 (666) 6128
E-mail sphb8h99@jewel.con.ne.jp

本会の定款、事業計画、財務諸表等を閲覧ご希望の方は、各事業所までお申し出ください(閲覧時間8:30~17:00)

編集後記

最近、偽の障がい者団体証明書を発行し、不正に郵便料金の割引を受けたという件で厚生労働省の局長・元部下が逮捕されました。私たちに必要な法律や制度を整え、豊かにしていくべき立場の方々、このような事件を起こしたのは残念でなりません。また、同時に、障がい者を助ける制度を悪用し、利益を得ようとする団体がいることも非常に悲しくなりました。

こぶしだよりも、郵便上必要な手続きをきちんと取った上で発行がされています。こういった事件が起こることで、しっかりと広報や出版を行っている障がい者団体に影響が出てしまうということはいかかなものでしょうか。こういった事件が二度と起きないように、また、障がい者の権利を悪用する行為が二度と出ないように、うやむやな結果にせず、しっかりとした決着を望みたいものです。

(松本)

編集委員

矢板 勉 松本 裕生 河原 とき子 菊地 豊 星野 早苗 稲村 淳彦